

2021年11月15日

各 位

会 社 名 株式会社 碧
(コード番号 3039 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役 金城 智子
問合せ先 経営企画部長 福地 邦男
T E L 098-863-1533
U R L <https://www.heki.co.jp/>

(訂正) 「特別利益の追加及び特別損失の計上並びに業績予想の修正に関する
お知らせ」の一部訂正について

2021年11月1日に公表いたしました「特別利益の追加及び特別損失の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ」の内容に一部訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、業績予想については変更ありません。

記

1. 訂正の理由

特別利益の追加計上額について申請ベースの協力金収入分の記載漏れ、及び特別損失計上について減損損失の記載漏れがありましたので、これを訂正いたします。

2. 訂正の内容

訂正箇所に下線を付して表示しております。

(訂正前)

1. 特別利益の追加及び特別損失計上について

当社は、2021年9月期において、新型コロナウイルス感染症にかかる特別措置に基づいた営業時間短縮協力金等の申請により、特別利益23百万円を追加計上いたします。その結果、累計の協力金収入は59百万円となり、その他の給付金等を含めた当期の特別利益の合計は81百万円の計上見込みとなります。また、緊急事態宣言の発令に伴う店舗の臨時休業等により発生した固定費（人件費や賃借料）31百万円を特別損失に計上いたします。

(訂正後)

1. 特別利益の追加及び特別損失計上について

当社は、2021年9月期において、新型コロナウイルス感染症にかかる特別措置に基づいた営業時間短縮協力金等の申請により、特別利益57百万円を追加計上いたします。その結果、累計の協力金収入は91百万円となり、その他の給付金等を含めた当期の特別利益の合計は121百万円の計上見込みとなります。また、緊急事態宣言の発令に伴う店舗の臨時休業等により発生した固定費（人件費や賃借料）31百万円、「固定資産の減損に係る会計基準」に従って、足元の業績低迷や新型コロナウイルス感染症拡大による影響等を検討した結果、当該影響を受けて当初予定していた収益が今後見込めないと考えられる店舗（松尾店、銀座店、おもろまち店）等の固定資産について減損損失22百万円を特別損失に計上いたします。

以上